

J A職員の指導で稲を
植える参加者ら



生協田植え体験 50人を受け入れ

三重・JA伊勢
あぐりん伊勢

【三重・伊勢】JA伊勢とJA子会社のあぐりん伊勢は、生活協同組合コープみえが主催の田植え体験を受け入れた。生協が、組合員らに食と農に関心を持つてもらおうと、企画したもの。伊勢市小俣町にある同社が管理する水田には、県内から50人の親子らが集まった。

参加者は、一直線に張られたロープを目印に、苗を1株ずつ丁寧に手植えた。JAの職員が田植えの説明をした。

JA営農部の喜早光雄部長は「体験を通して、米作りの大変さや農業の楽しさを感じてほしい」と話した。

植えた米は、8月下旬に刈り取る。